

女性の社会進出が求められる時代の アクティブ・ラーニング

～アクティブラーナー育成のための学修支援体制づくり～

聴講無料

要申し込み

日時

平成26年11月29日(土)

13:30～17:00 終了後 情報交換会 ▶ 18:00頃まで

場所

京都光華女子大学 徳風館6F
小講堂 ※お車のご来場はご遠慮ください。

本シンポジウムを、本学および日本の女性教育の改革を加速させる
第一歩とし、多くの方々と共に意義ある語らいの場にしたい。



京都光華女子大学／短期大学部は、社会に役立つ女性の育成を校是として、大学に健康科学部・キャリア形成学部の2学部および短期大学部を設置し、能動的に社会に働きかける学生の育成に力をいれてきました。学生の能動性を高めるための工夫(アクティブラーナー育成の取組み)として、独自のエンロールメント・マネジメントによる総合的学修支援、ラーニングコモンズによる学習支援、学修マネジメント教育の推進、さらには、「社会人基礎力を育成する授業30選」(経済産業省)に選抜された先進的な科目開発など、さまざまな取組みを行ってきました。

このようなさまざまな取組みに加え、大学と短期大学部が新たに設計した教育改革プログラムが大いに評価され、文部科学省による「大学教育再生加速プログラム」(AP)に採択されました。このAPには、国公立大学・高専より多くの申請がありましたが、本学は同一法人内で2つのプログラムが同時採択される唯一の大学／短大となりました。

そこで、本学が目指す教育改革プログラムへの理解を深めていただける機会として、下記シンポジウムを企画いたしました。

Program

▶ 第Ⅰ部 講演 (13:30～15:00)

テーマ「大学教育とAP」

文部科学省よりAPの趣旨等をご説明頂き、大学と短期大学部より取り組み説明を行います。

1 APを通じた政府による大学教育改革への支援 「大学教育改革とAP」

猪股 志野氏 (文部科学省高等教育局大学振興課大学教育改革推進室長)

1995年文部省に入省。2004年岐阜県教育委員会学校政策課長、2006年初等中等教育局初等中等教育企画課教育制度改革室補佐を経て、2013年10月から現職。

2 本学大学の取組 「学習・学修マネジメント力向上の支援体制」

土居 淳子 (本学 キャリア形成学科長)

3 本学短期大学部の取組 「地域総合科学科に適合したアクティブ・ラーニングの 活性化と学修成果可視化システムの導入」

相場 浩和 (本学 短期大学部長)

4 APを全学水平展開するEM・IR活動の推進 「APと京都光華エンロールメントの新たな展開」

水野 豊 (本学 副学長)

▶ 第Ⅱ部 パネルディスカッション (15:10～17:00)

テーマ「主体的学びを促進する人材育成」

高等学校関係者と産業界の有識者より、社会で活躍する女性にとってアクティブ・ラーニングが重要となる現状を話題提供いただき、さらに大学教育のあり方についてもご意見をいただきながら議論を深めます。

質疑
応答

コーディネーター

村山 和生氏 (ベネッセ教育総合研究所 高等教育研究室 VIEW21大学版編集長・コンサルタント)

パネリスト

北竹 康浩氏 (株式会社ワコール ダイバーシティ・キャリア支援室 キャリア支援課 課長)

田中 健二氏 (京都府立 南陽高等学校教諭)

成松 秀夫氏 (PMI日本支部地域サービス委員／大阪市地域公共人材[ファシリテーター])

山下 仁司氏 (ベネッセ教育総合研究所 高等教育研究室 主席研究員・チーフコンサルタント)

土居 淳子 (本学 キャリア形成学科長)

相場 浩和 (本学 短期大学部長)

情報交換会 (17:00～18:00) ●場所:本学 瑞風館 食堂

[主催] 京都光華女子大学／京都光華女子大学短期大学部

[後援] 経済産業省 近畿経済産業局／京都市／京都商工会議所／京都産学公連携機構
PMI日本支部／日本PBL協会

※一部、申請中



「女性の社会進出が求められる時代のアクティブ・ラーニング」FAX申込書

FAX:075-312-5594

申込方法

本学入試広報部までTEL・e-mailまたはFAXにてお申し込みください。
その際に、お名前・ご住所（任意）・連絡先（TEL・e-mail）・参加人数をお知らせください。
※FAXの場合は、下記の申込書をご利用ください。

申込締切

2014年11月27日(木)

※定員になり次第、締め切らせていただきます。

定員

150名

お申込日	平成26年	月	日	フリガナ お名前	
参加人数 ※申込者含む	シンポジウム ▶ ご出席()名・ご欠席 / 情報交換会 ▶ ご出席()名・ご欠席				
ご住所	〒	都道府県	区市郡		
連絡先	☐ TEL		☐ e-mail		
連絡事項					

※上記の個人情報は、当シンポジウムの運営および今後の教育事業（本学公開講座のご案内等）に関してのみ利用させていただきます。

申し込み・お問い合わせ先

京都光華女子大学 入試広報部

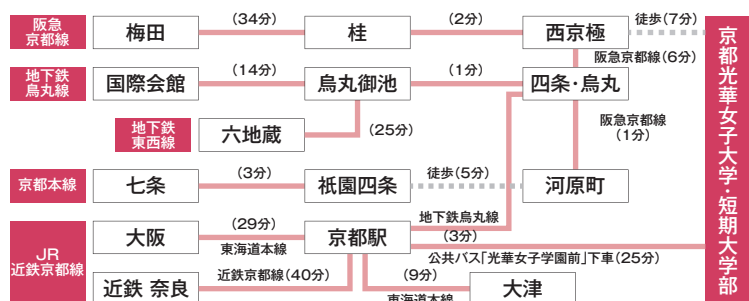
〒615-0882 京都市右京区西京極葛野町38

TEL: 075-312-1899 e-mail: jk2@mail.koka.ac.jp

※月～金10:00～16:00 [土・日・祝はTEL以外の受信のみ]

Access Map

梅田から約40分／大津から約30分／奈良から約60分



※時間帯により所要時間が異なります。



●阪急電車「西京極駅」下車、徒歩約7分

バス情報	京都市営バス	京阪京都交通バス	京都バス
	特27・32・73・80・84系統 京都駅発 73系統(烏丸口 C5のりば) 84系統(八条口 4のりば)	21・21A・27系統 京都駅発 全系統(烏丸口 C2のりば)	81・84系統 京都駅発 84系統(烏丸口 C6のりば)

下車はすべて「光華女子学園前」です

NEWS

文部科学省 平成26年度

「大学教育再生加速プログラム」^(※1)に採択

本学は、大学・短期大学部ともに申請を行い、大学は「テーマI(アクティブ・ラーニング)」、短期大学部は「テーマI(アクティブ・ラーニング)・II(学修成果の可視化)複合型」で採択されました。

全国で250件
申請中46件が
採択

大学・短大で
テーマ別の
ダブル採択は
全国唯一

京都光華女子大学

育成する
女性像

- 問題解決に向けて、自らの行動をマネジメントできる力を持つ女性
- 実践力を身につけ、積極的に行動できる女性
- リーダーシップを発揮できる女性

本事業は、アクティブ・ラーニング(AL)を「知識やスキルの習得に向けて資源を自律的に有効活用する学びの態度」と定義し、「学習・学修マネジメント力」を向上させる学習支援体制を全学的に構築します。

京都光華女子大学短期大学部

育成する
女性像

- 自分の未来をデザインできる実践者
- 豊かなコミュニケーション能力を備える社会人
- 身近な環境を科学的に考える生活者

「短期大学における社会人基礎力育成の1つのモデル」と評価^(※2)された、本学の社会人基礎力育成科目群へのアクティブ・ラーニング(AL)の導入の実績をふまえ、このたび、ALを多様な専門分野、基礎学力育成分野、人間性育成分野へ全面的かつ組織的に拡大します。

(※1)「大学教育再生加速プログラム(Acceleration Program for University Education Rebuilding: AP)」は、国として進めるべき大学教育改革を一層推進するため、内閣総理大臣が開催している教育再生実行会議等で示された新たな方向性に合致した先進的な取組を実施する大学を支援することを目的としています。(※2)社会人基礎力育成グランプリ2014(社会人基礎力協議会)で準大賞受賞。「社会人基礎力を育成する授業30選(経済産業省)」に選ばれました。